



ComunicaTemplates

テンプレートの設置方法

テンプレートの設置方法

ここでは既に、Movable Type をサーバにインストール済みであること、Movable Type をインストールした際、同時に「最初のブログ」（デフォルトブログ名：My First Blog、テンプレートセット：既定のブログ）を作成済みであることを前提に、テンプレートの設置方法について解説していきます。

Movable Typeをまだインストールされていない方は、Movable Typeサイトのドキュメント (<http://www.movabletype.jp/documentation/>) にMovable Typeをインストールする為に必要なサーバの「動作環境」についての解説、「Movable Typeインストールガイド」がありますので、こちらを参考にMovable Typeをインストールしてください。

また、サーバ上に現行サイトがある場合は、テンプレートの設置を行う前に、自己責任で必ず現行サイトのデータをバックアップしてからテンプレートの設置を行ってください。

それではこれより、MT4.1 から利用可能になったテンプレートセット機能を利用し、テンプレートの設置方法を解説していきます。

目次

- (0) [準備](#)
 - (1) [ファイルをサーバにアップロード](#)
 - (2) [Movable Type管理画面でテンプレートセットを設置](#)
 - (3) [Movable Type管理画面でMultiBlogを設定](#)
 - (4) [ブログを再構築](#)
-

(0) 準備

■ 準備1：ソフトの用意

テンプレートを設置するにあたり、ご購入後にダウンロードしていただいたテンプレート一式（圧縮ファイル）を解凍するソフト、また、解凍されたテンプレートセットをサーバにアップロードする為の FTP クライアントが必要です。

お手元のパソコン上にこれらのソフトがない場合は、以下の参考サイトよりソフトをダウンロードし、インストールを行ってください。（Movable Type を既にサーバにアップロード済みの場合は、これらのソフトは既にお手元のパソコン上にインストール済みかと思えます。）

● 解凍ソフト：

Windows ユーザの場合：

- ・ Lhaplus (<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se169348.html>)

Mac ユーザの場合：

- ・ Stuffit Expander (<http://www.act2.com/download/freeware.php>)

● FTP クライアント：

Windows ユーザの場合：

- ・ FFFTP (<http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/ffftp.html>)

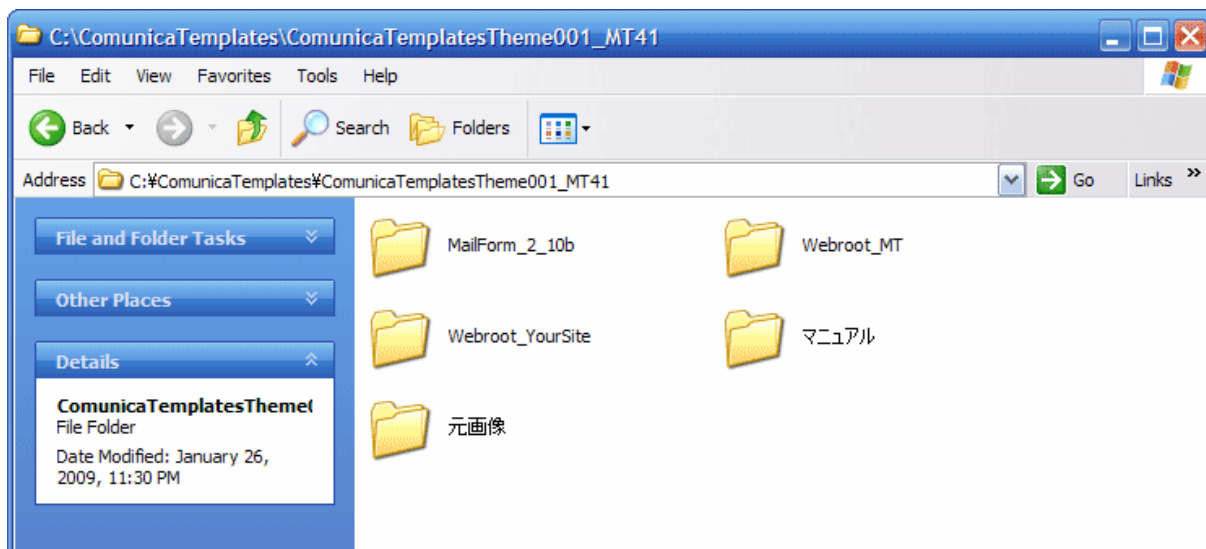
Mac ユーザの場合：

- ・ Fetch (<http://fetch.jp/>)
- ・ Cyberduck (<http://cyberduck.ch/>)

■ 準備 2 : 圧縮ファイルの解凍

ご購入後にダウンロードしていただいたテンプレートファイルは Zip に圧縮されていますので、これを「準備 1」で述べた解凍ソフトなどで解凍します。

解凍が終了し、フォルダを開くと中には、MailForm_2_10b、Webroot_MT、Webroot_YourSite、マニュアル、元画像、というフォルダが入っています。



それぞれのフォルダの概要は以下のとおりです。

フォルダ名	概要
MailForm_2_10b	メールフォームプラグイン用のテンプレートセットが入っています。
Webroot_MT	Movable Type用のテンプレートセットが入っています。サーバにインストールされている Movable Type フォルダの plugins フォルダ内にアップロードします。
Webroot_YourSite	サイトの視覚表現となる CSS ファイル、画像ファイルが入っています。サイトの公開パス上にアップロードします。
マニュアル	テンプレートの設定方法、サイトの構築方法、お問い合わせフォーム用のマニュアルが入っています。
元画像	ロゴ画像やトップイメージの元画像 (PSD) が入っています。

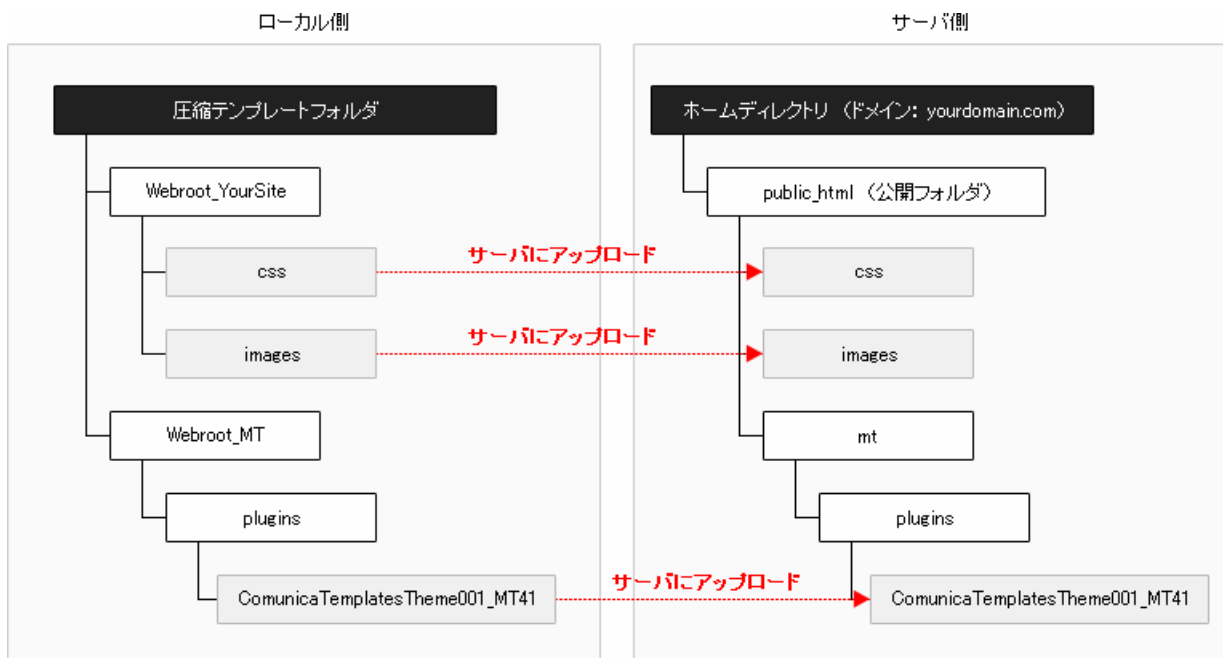
(1) ファイルをサーバにアップロード

ここでは、「準備2」で解凍してできた「Webroot_MT」と「Webroot_YourSite」内のファイルをサーバ側にアップロードしていきます。その前に、どのファイルがサーバ側のどのディレクトリにアップロードされるのかを、簡単に以下の図でご説明します。

「準備2」で解凍してできた「Webroot_MT」と「Webroot_YourSite」は、下図の「ローカル側」の「圧縮テンプレートフォルダ」以下の「Webroot_MT」と「Webroot_YourSite」にあたります。これらのフォルダ内にあるそれぞれのファイルをサーバ側の適所にアップロードします。

ここから話を進める上での前提として、ホームページのドメインは、「yourdomain.com」、そして、サーバ側の公開フォルダは、ホームディレクトリ以下にある「public_html※」とします。そして、この「public_html」以下の「mt」というフォルダに Movable Type がインストールされているものとします。

※public_html：これは、それぞれのサーバ会社の仕様によってフォルダ名が異なるかもしれません。もし公開フォルダが「public_html」フォルダでない場合は、どのフォルダが公開フォルダであるのか、ご使用になられているサーバ会社にお尋ねください。



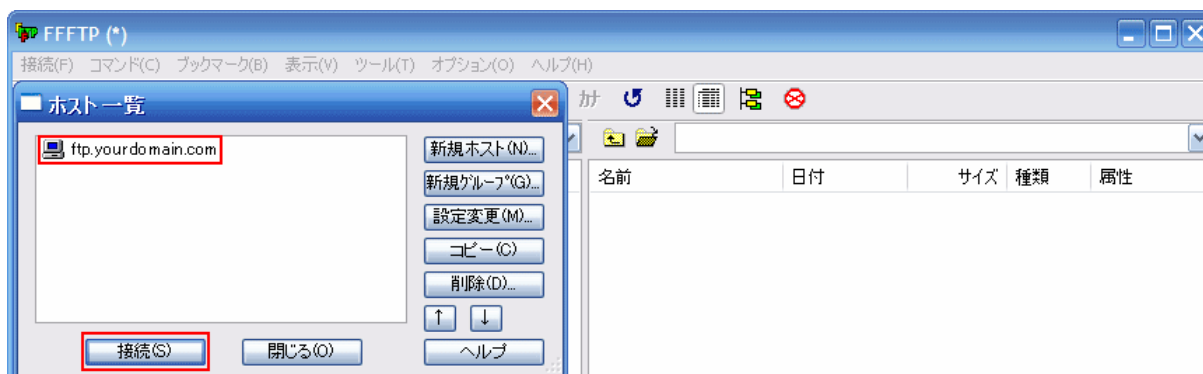
それではこの図を念頭に、具体的にファイルをサーバ側にアップロードしていきます。

■ STEP 1 : テンプレートセットをサーバにアップロード

ここでは、「準備 2」の過程で解凍してできたフォルダのうち、「Webroot_MT」の中の Movable Type 用テンプレートセットをサーバにアップロードします。

「準備 1」で既にインストール済みの FTP クライアントを立ち上げます。
(ここでは FFFTP を使用します。)

Movable Type をインストールしているドメインの FTP サーバに接続します。
ここでは、「ftp.yourdomain.com」を選択し、「接続」をクリックします。
(ここで使用するドメインは、「yourdomain.com」とします。)

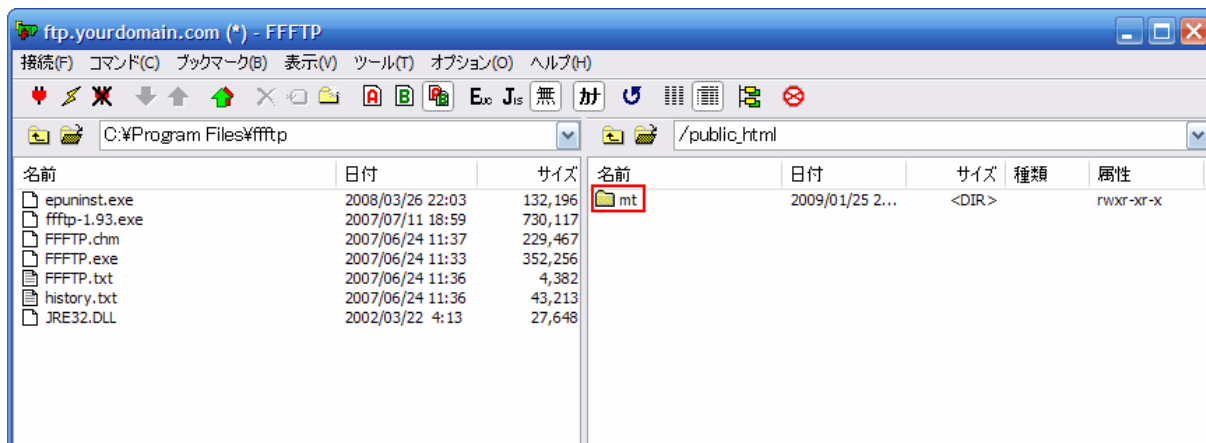


FTP サーバへ接続ができれば、事前にサーバ（右側パネル）にインストール済みである Movable Type のフォルダを開きます。

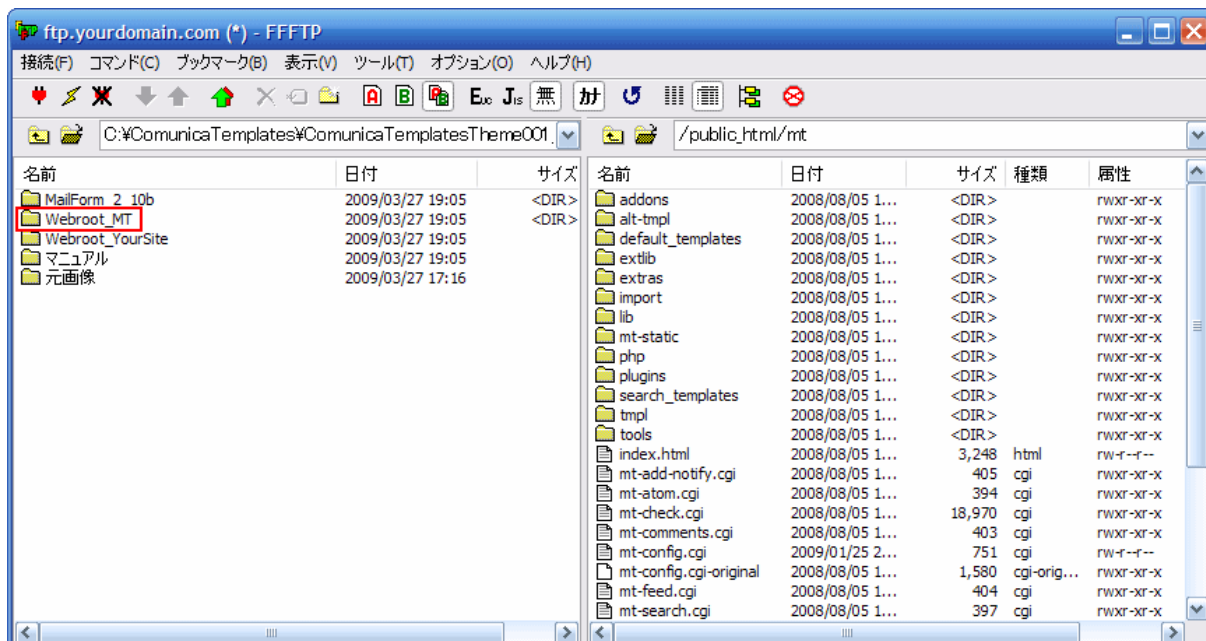
ここでは、公開フォルダである「public_html」直下の「mt」というフォルダに Movable Type がインストールされているものとします。

右側パネルにある「mt」というフォルダを開きます。

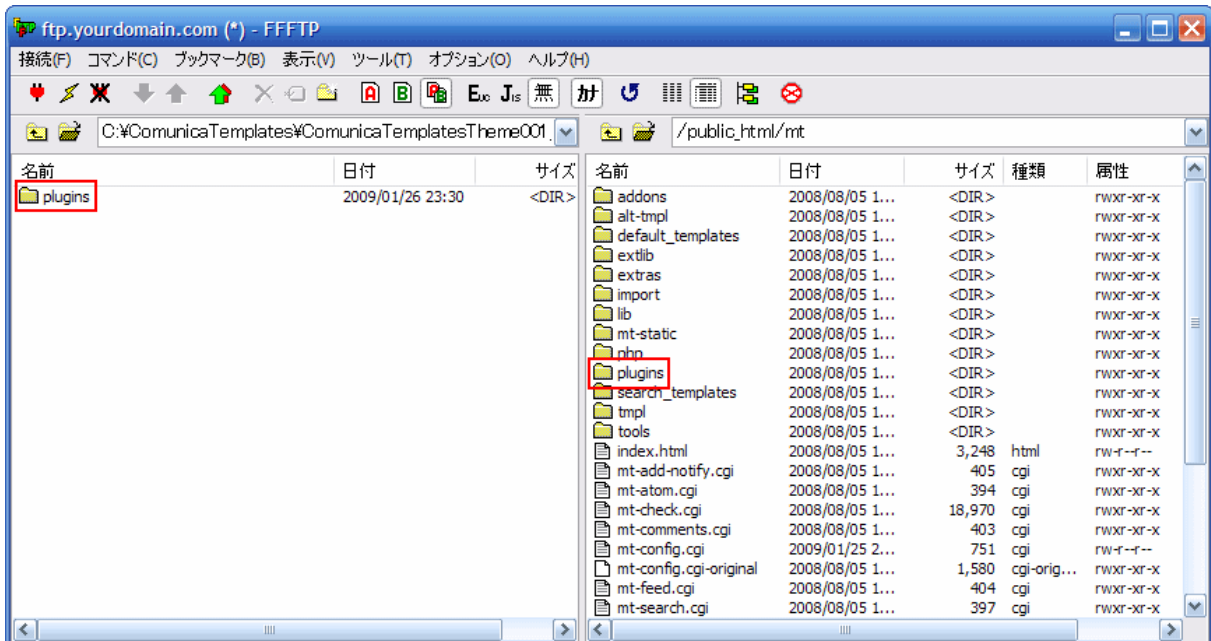
(サーバの関係で「cgi-bin」以下に作成されたフォルダに MovableType がインストールされている場合もありますので、各自のセッティングに合わせてステップを進めてください。)
左側パネルに表示されているのが自分のパソコン上にあるファイル群、右側パネルに表示されているのがサーバ上にあるファイル群です。



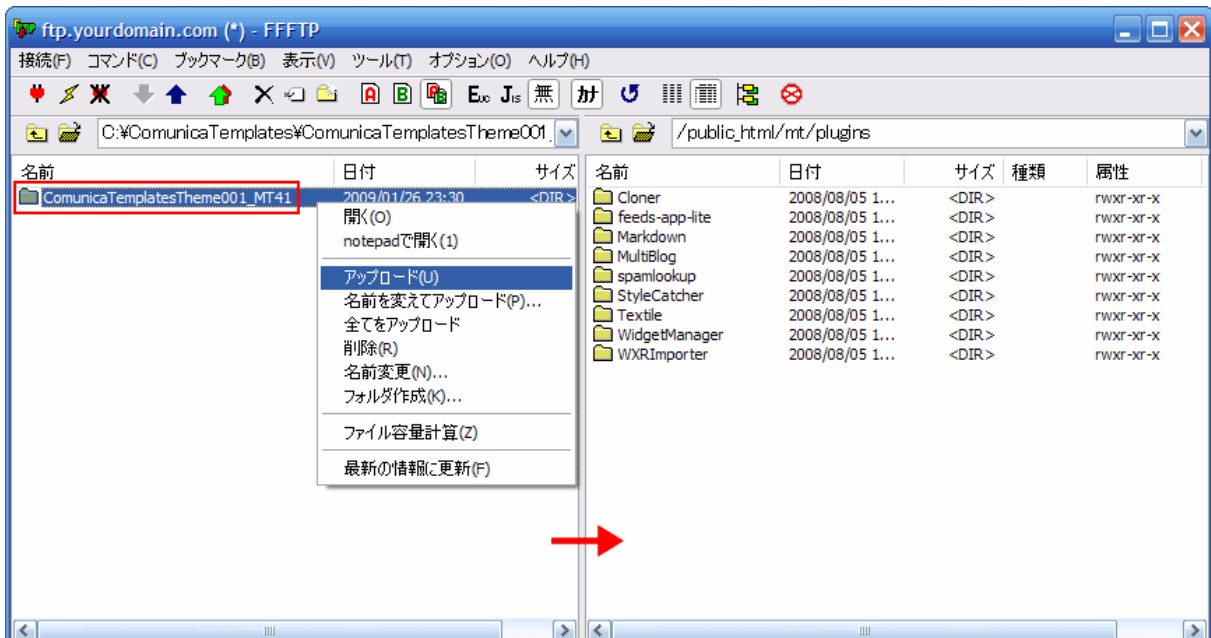
次に左側パネルにて、「準備 2」で解凍したテンプレートフォルダのうち、「Webroot_MT」フォルダを表示、これを開きます。



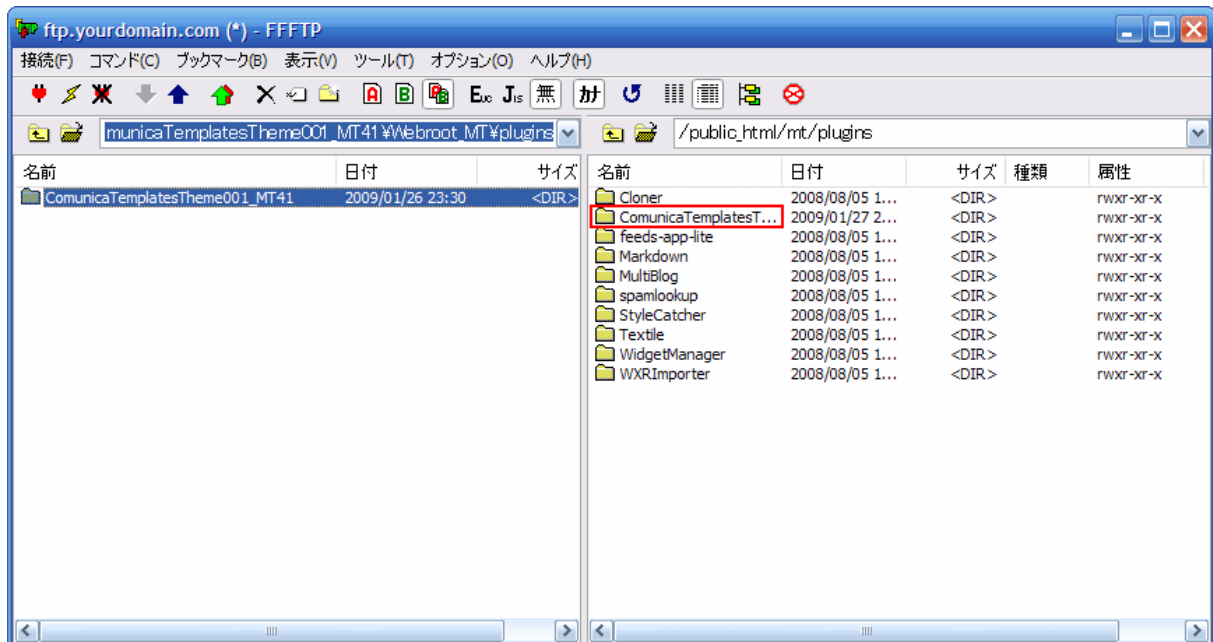
中には「plugins」というフォルダが入っています。この左側パネルにある「plugins」フォルダの中身を、右側パネルにあるサーバ側の同じく「plugins」フォルダの中にアップロードします。アップロードの前に、それぞれの「plugins」フォルダを開きます。



「plugins」フォルダを開くと、左側パネルには、ここでは「ComunicaTemplatesTheme001_MT41」という、Movable Type用のテンプレートセットが入ったフォルダが出てきます。これを、フォルダごと、右側パネルのサーバ側にある「plugins」フォルダの中にアップロードします。



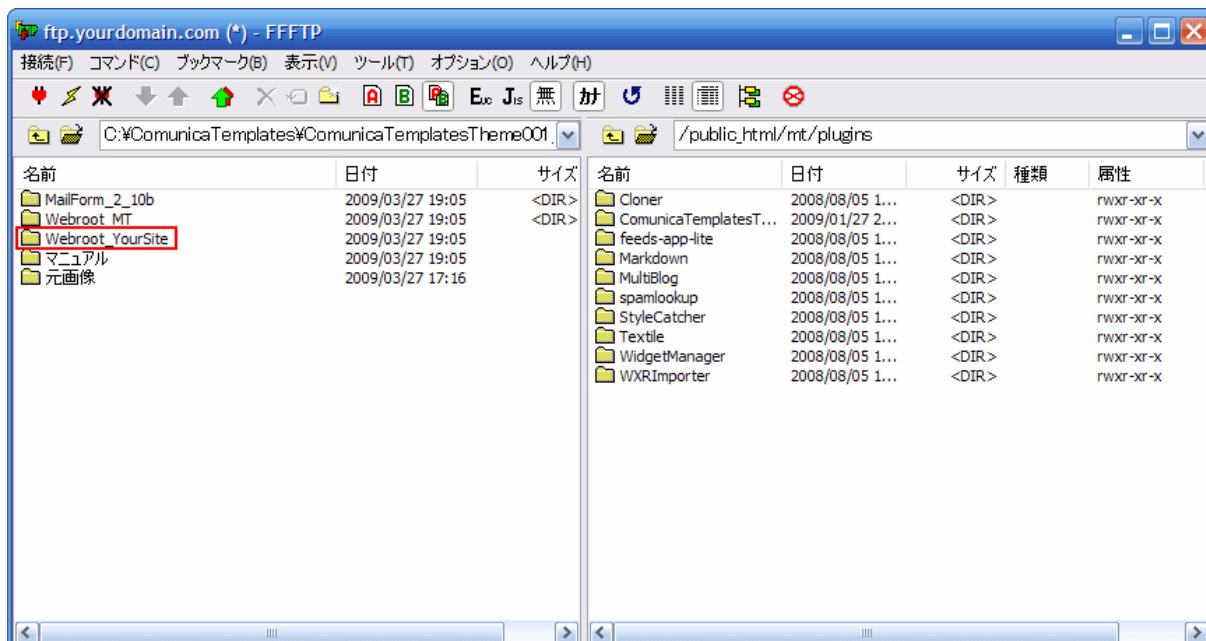
無事にアップロードが終わり、「ComunicaTemplatesTheme001_MT41」のフォルダが、サーバ側（右側パネル）にアップロードされました。



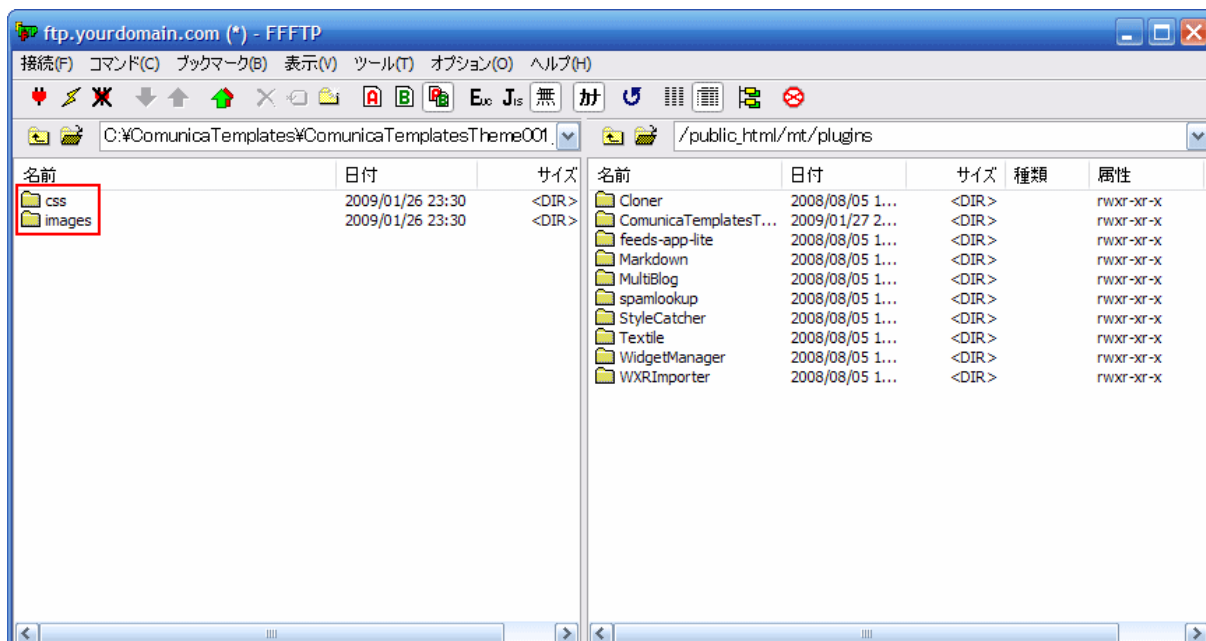
これで、Movable Type 用テンプレートセットのサーバへのアップロード作業は終了です。次は、CSS ファイル、画像ファイルをサーバにアップロードします。

■ STEP 2 : CSS ファイル、画像ファイルをサーバにアップロード

次に、「準備 2」で解凍された、もう片方の「Webroot_YourSite」フォルダ内のファイルをサーバにアップロードします。左側パネル（自分のパソコン上）にて、「Webroot_YourSite」フォルダを表示し、これを開きます。

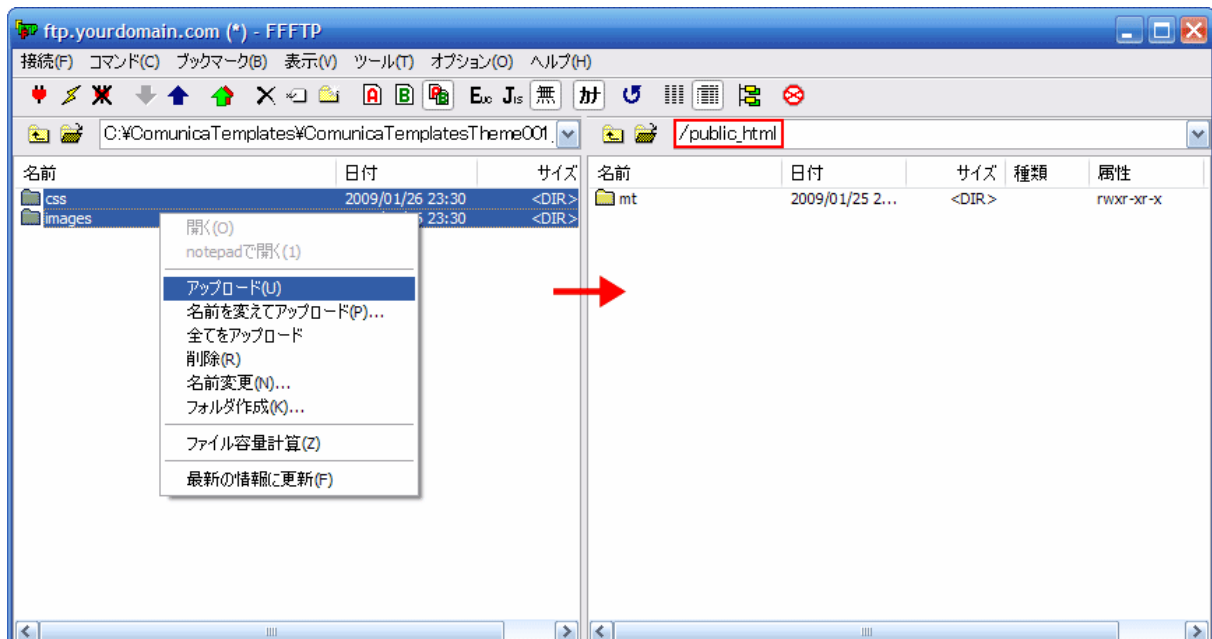


フォルダを開くと「css」フォルダと「images」フォルダが入っています。

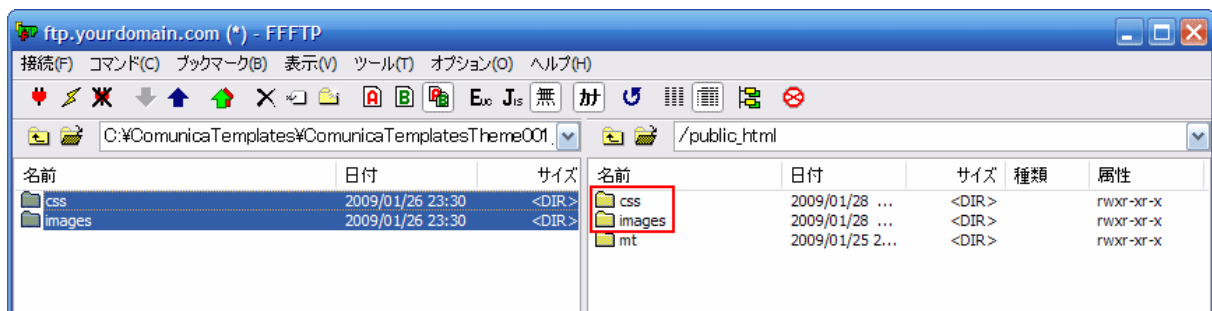


これらの「css」フォルダ、「images」フォルダを、サーバ側の公開フォルダ直下にアップロードします。ここでは、右側パネルの「public_html」フォルダが公開フォルダとなりますので、「public_html」以下に「css」フォルダ、「images」フォルダをそれぞれアップロードします。

(サーバ会社によっては、公開フォルダの指定が違う場合があるかもしれません。その場合は、どのフォルダが公開用フォルダであるかを、お使いのサーバ会社にお尋ねください。)



「css」フォルダと「images」フォルダが無事にアップロードされました。



これで FTP クライアントの使用は終了です。FTP の画面を閉じます。

次は、STEP 1 でアップロードしたテンプレートセットを、Movable Type 管理画面で設置していきます。

(2) Movable Type 管理画面でテンプレートセットを設置

ここでは、(1)のSTEP1でサーバにアップロードしたテンプレートセットを Movable Type のテンプレートセット機能を利用して設置するまでを解説します。

■ 設置の前に – Comunica Templates のテンプレートについて

Comunica Templates がご提供するテンプレートは、Movable Type のデフォルトプラグインである MultiBlog を利用し、1つのサイトを2つのブログで構成しています。

この為、それぞれのブログ用にテンプレートセットを2つ用意しています。

1つはメインであるサイト全体を構築する為のテンプレートセット、もう1つはサイトの一部であるニュースの部分を構築する為のテンプレートセットです。

ここで構築するそれぞれのブログのサイト URL を以下のようにします。

ニュースのブログのサイト URL は、必ずメインのブログで作成したサイトのパス直下に news のフォルダがくるようにします。その時、フォルダ名は必ず「news」にしてください。

(変更は可能ですが、テンプレートの該当箇所を修正する必要があります。)

	ブログの種類	サイト URL
1	メインのブログ	http://www.yourdomain.com/
2	ニュースのブログ	http://www.yourdomain.com/news/

では、次より、いよいよテンプレート設置に入ります。

まずは、(1)のSTEP1でアップロードしたテンプレートセットが Movable Type のシステムに正しく認識されているかどうかを確認します。

■ STEP 1 : Movable Type のシステムにテンプレートセットが認識されているかを確認

既にインストール済みの Movable Type にログインします。「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「サインイン」をクリックします。



The image shows the Movable Type login interface. At the top left is the Movable Type logo. Below it is the heading "サインイン" (Sign In). There are two input fields: "ユーザー名" (Username) with the text "user" entered, and "パスワード" (Password) with a masked field of ten dots. Below the password field is a checkbox labeled "ログイン情報を記憶する" (Remember login information) which is currently unchecked. To the left of the "サインイン" button is a link that says "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?). The "サインイン" button is a blue rectangular button with white text.

サインイン後、操作メニューの「システムメニュー」にマウスオーバーすると、ドロップダウンメニューが表示されますので、その中から「プラグイン」をクリックします。



「システムプラグイン設定」というタイトルのページが表示されますので、このページのプラグインの箇所に ComunicaTemplates のテンプレートセットが表示されていれば OK です。ここでは、「ComunicaTemplatesTheme001_MT41 Template Set 1.0」がテンプレートセットとして利用可能になっています。

MQVABLE TYPE™

システムメニュー ▾

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ ツール ▾

システムプラグイン設定

プラグイン

<input type="checkbox"/> Blog Cloner 2.0	✔ 利用可能 (無効化)
<input type="checkbox"/> ComunicaTemplatesTheme001_MT41 Template Set 1.0	✔ 利用可能 (無効化)

次は、いよいよ、メインのブログにテンプレートセットを設置していきます。

■ STEP 2 : メインのブログにテンプレートセットを設置

Movable Type をインストールした際に作成されている、最初のブログ（デフォルトブログ名：My First Blog、テンプレートセット：既定のブログ）を表示します。

前回の画面より、Movable Type のロゴの下にある「システムメニュー」をクリックすると、ブログ切り替えリストが出てきますので、この中から最初に作成したブログである「My First Blog」をクリックします。



「My First Blog」の管理画面に移りましたら、操作メニューの「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。



「ブログのテンプレート」というタイトルのページに移動しますので、右側にあるメニューの「ブログのテンプレートを初期化」をクリックします。

MOVABLE TYPE™ システムメニュー ヘルプ こんにちはuserさん ログアウト

My First Blog ブログを書く 検索 テンプレート

新規作成 一覧 デザイン 設定

ブログのテンプレート

インデックステンプレートを作成

インデックステンプレートを表示

削除 アクション... Go

テンプレート名	出力ファイル名	表示
<input type="checkbox"/> Atom	atom.xml	表示
<input type="checkbox"/> JavaScript	mt.js	表示
<input type="checkbox"/> RSD	rsd.xml	表示
<input type="checkbox"/> RSS	rss.xml	表示
<input type="checkbox"/> アーカイブインデックス	archives.html	表示
<input type="checkbox"/> スタイルシート	styles.css	表示
<input type="checkbox"/> メインページ	index.html	表示

クイックフィルタ

- インデックステンプレート
- アーカイブテンプレート
- テンプレートモジュール
- システムテンプレート
- ウィジェット
- バックアップされたテンプレート

ショートカット

- ブログ公開設定

アクション

- ブログのテンプレートを初期化
- フィードウィジェットを作成

「テンプレートセットの初期化」というページタイトルのポップアップウィンドウが現れますので、「新しいテンプレートセットを適用」のところをクリックし、その下のプルダウンメニューから、この場合は「ComunicaTemplatesTheme001_MT41_Main」を選択します。そして、右下にある「次へ」ボタンをクリックします。

セット名の後ろに「Main」が付いているものはメインのブログ用テンプレートセット、「News」が付いているものはニュースのブログ用テンプレートセットです。

(プルダウンメニューの下にある「既存のテンプレートのバックアップを作成する」のところにチェックを入れると、現在設定されているテンプレートのバックアップが作成されます。特にバックアップを必要としない場合は、チェックを外します。)

テンプレートセットの初期化

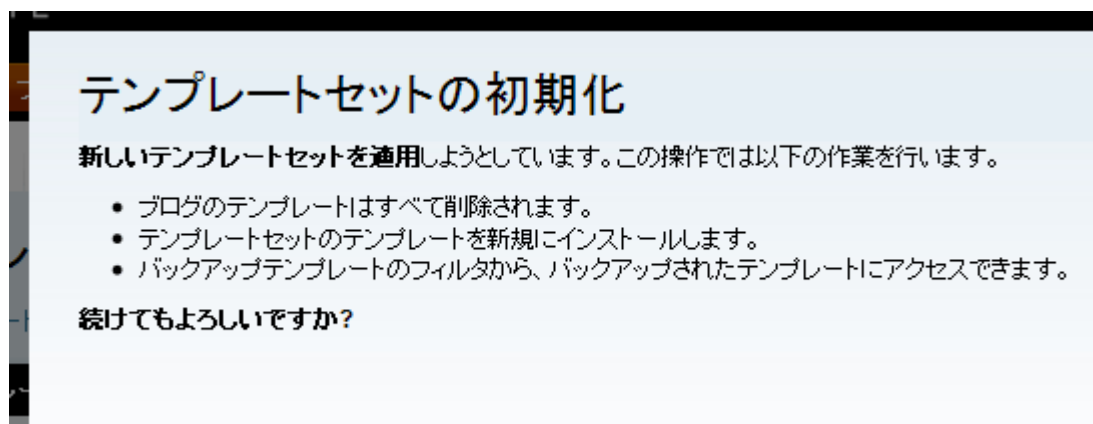
テンプレートセット「既定のブログ」の初期化
テンプレートを初期化します。ユーザーが作成またはカスタマイズしたテンプレートは初期化しません。

新しいテンプレートセットを適用
ComunicaTemplatesTheme001_MT41_Main

既存のテンプレートをすべて削除して、選択された新しいテンプレートセットを適用します。

既存のテンプレートのバックアップを作成する

次に、「新しいテンプレートセットを適用しようとしています。この操作では以下の作業を行います。〜〜 続けてもよろしいですか?」というメッセージが現れますので、右下にある「確認」ボタンをクリックします。



「テンプレートの初期化を完了しました。」というメッセージが表示されれば、メインのブログ用テンプレートセットの設置は完了です。



次は、ニュースのブログにテンプレートセットを設置していきます。

■ STEP 3 : ニュースのブログにテンプレートセットを設置

ここでは、まだニュースのブログができていませんので、ここで新しく、ニュース用のブログを作成します。前回の画面より、操作メニューのところにある現ブログ名、ここでは、「My First Blog」をクリックします。ブログ切り替えリストが出てきますので、その一番下にある「新しいブログを作成」をクリックします。



「ブログを作成する」というタイトルのページに移りますので、ここに、作成するブログの詳細を入力していきます。ここでは以下のように入力し、ブログを作成すると同時に、ニュース用のテンプレートセットも指定しておきます。入力し終わったら、下にある「ブログを作成する」ボタンをクリックします。(ここで入力する情報は、後でも修正することができます。)

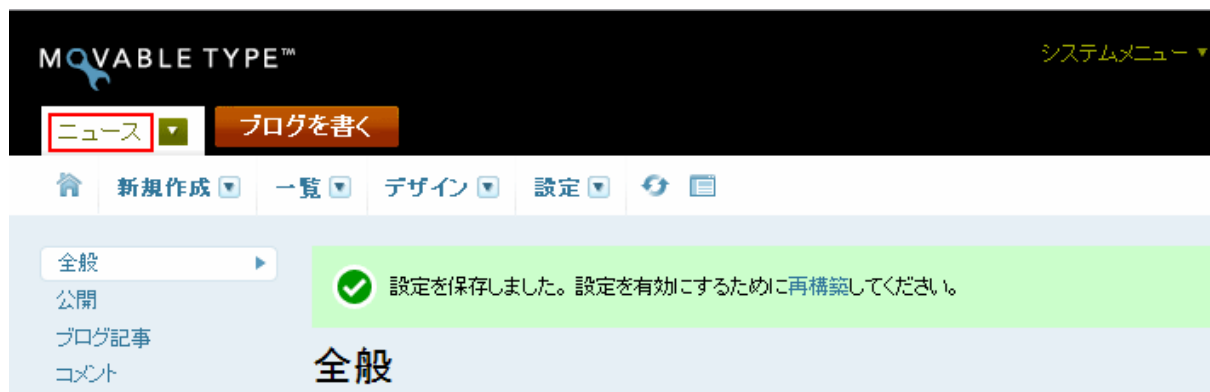
A screenshot of the 'ブログを作成する' (Create Blog) page in MQVABLE TYPE. The page title is 'ブログを作成する'. Below it, there's a section titled 'ブログの詳細' (Blog Details) with several input fields, each highlighted with a red box: 'ブログ名' (Blog Name) with the value 'ニュース', 'テンプレートセット' (Template Set) with the value 'ComunicaTemplatesTheme001_MT41_News', 'サイトURL' (Site URL) with the value 'http://www.yourdomain.com/news/', 'サイトパス' (Site Path) with the value '/home/username/public_html/news', and 'タイムゾーン' (Time Zone) with the value 'UTC+9 (日本標準時)'. At the bottom of the form is a green button labeled 'ブログを作成する'.

項目	詳細
ブログ名	この場合は、ニュース用のブログとなりますので、「ニュース」と入力します。「News」などでも良いです。自分で、このブログが何のブログであるか、わかりやすい名前を付けます。ここでは、「ニュース」と入力します。
テンプレートセット	セット名の後ろに「News」が付いている Comunica Templates のセットを選択します。ここでは、「ComunicaTemplatesTheme001_MT41_News」を選択します。
サイト URL	メインのブログのサイト URL が「http://www.yourdomain.com/」ですので、その直下に news フォルダが来るようにします。フォルダ名の後ろは、「/」で終わるようにします。ここでは「http://www.yourdomain.com/news/」となるように入力します。
サイトパス	<p>「/home/username/public_html/」の部分は、サーバにおける公開フォルダまでのディレクトリを示しており、「/」から始まる絶対パスで指定しています。</p> <p>「news」フォルダは、ドメイン「yourdomain.com」直下（＝公開フォルダ直下）に置くフォルダですので、この公開フォルダまでの絶対パス以下に news フォルダが来るようにします。</p> <p>この場合は、「/home/username/public_html/news」となります。また、上部の「サイト URL」の時とは異なり、フォルダの後ろには「/」は付きませぬのでご注意ください。</p> <p>また、「/home/username/public_html/」等のサイトパスは、通常、サーバにインストールされている Movable Type のシステムが自動で認識してくれます。</p> <p>（「/home/username/public_html/」等のパスの在り方は、契約されているサーバ会社によって異なります。また、「username」の部分は、サーバ契約をした際に設定したユーザ名が来ますので、各自それぞれで異なります。）</p>
タイムゾーン	居住している場所の時刻に合わせて選択します。

「ブログを作成する」ボタンをクリックしたら、「ニュース」の管理画面に移行しますので、これで「ニュース」のブログが作成されたことがわかります。

(ニュース用のテンプレートセットも既に設置済みです。)

また、「設定を保存しました。設定を有効にするために再構築してください。」というメッセージが出てきますが、ここではまだ再構築は行いませんので、そのままにしておきます。



これで、メインのブログ、ニュースのブログへのテンプレートセット設置作業が完了しました。次は、メインのブログ、ニュースのブログにおいて、MultiBlog を設定するまでを解説します。

(3) Movable Type 管理画面で MultiBlog を設定

ここでは、メインのブログとニュースのブログにおける、MultiBlog 設定までを解説します。

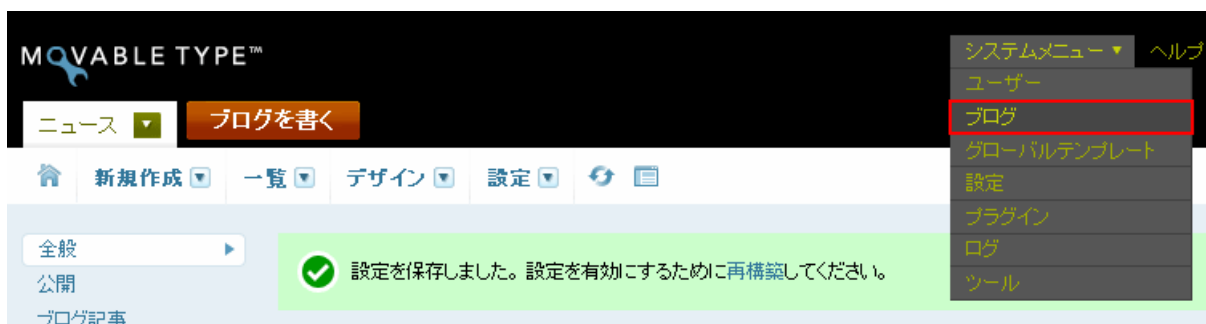
■ STEP 1 : Main_Blog_ID と News_Blog_ID の確認

Comunica Templates のテンプレートは、Movable Type のデフォルトプラグインである MultiBlog 機能を利用し、2つのブログで1つのサイトを構築しています。

この機能を十分に利用できるように、それぞれのブログが持つブログ ID をモジュール化し、それぞれのテンプレートで使用しています。

メインのブログとニュースのブログのテンプレートモジュールに、「Main_Blog_ID」と「News_Blog_ID」というテンプレートモジュールを用意していますので、ここにそれぞれのブログ ID を入力します。

まず、はじめに、それぞれのブログのブログ ID が何であるかを確認します。先ほど作成した「ニュース」のブログの管理画面より、操作メニューの中の「システムメニュー」にマウスオーバーします。ドロップダウンメニューが表示されますので、その中から「ブログ」を選択し、クリックします。



クリック後、「ブログ」というページタイトルのシステム管理画面に移行しますので、このページ上に見られるブログ名をマウスオーバーします。マウスオーバー後、ブラウザの下側にあるステータスバーに、そのブログの URL が表示されますのでその末尾を確認します。

ここでは、「My First Blog」のブログ名をマウスオーバーした場合は「blog_id=1」、「ニュース」のブログ名をマウスオーバーした場合は「blog_id=2」、と URL の末尾に出てきます。これらがそれぞれのブログのブログ ID で、「My First Blog」のブログ ID は「1」、「ニュース」のブログ ID は「2」ということがわかります。

以下の図では、「My First Blog」のブログ名にマウスオーバーした際に、ブラウザのステータスバーに表示されるブログの URL を表示しています。

末尾に「blog_id=1」と表示されていることから、このブログの ID は「1」であることがわかります。同じようにして、「ニュース」のブログ ID を確認します。

(ここでは、「ニュース」のブログにおける URL の図は省略します。)

The screenshot shows a web interface titled "ブログ" (Blog) with a sub-header "+ ブログを作成する" (Create Blog). Below this is a table with columns for "ブログ名" (Blog Name), "ブログ記事" (Blog Posts), and "コメント" (Comments). The table contains two entries: "My First Blog" with 1 post and 1 comment, and "ニュース" (News) with 0 posts and 0 comments. A red box highlights "My First Blog" in the table. A red dashed arrow points from this box to the browser's status bar, which displays the URL "http://www.yourdomain.com/mt/mt.cgi?__mode=dashboard&blog_id=1". The "blog_id=1" part of the URL is also highlighted with a red box. A red text annotation above the arrow reads "マウスオーバーすると、ステータスバーにURLが表示されます。" (When you mouse over it, the URL is displayed in the status bar.)

ブログ名	ブログ記事	コメント
My First Blog	1	1
ニュース	0	0

マウスオーバーすると、ステータスバーにURLが表示されます。

http://www.yourdomain.com/mt/mt.cgi?__mode=dashboard&blog_id=1

■ STEP 2 : Main_Blog_ID と News_Blog_ID の設定

STEP 1 で、各々のブログ ID がわかりましたので、テンプレートモジュールの「Main_Blog_ID」と「News_Blog_ID」にそれぞれの値を入力していきます。

では、はじめに、「My First Blog」の方からブログの ID を入力していきます。前回の画面より、今現在「システムメニュー」の管理画面にいますので、このページの中のブログ名「My First Blog」をクリックします。



クリック後、「My First Blog」の管理画面に移りますので、操作メニューの「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。



「ブログのテンプレート」というタイトルのページが表示されますので、右側にあるメニューの「テンプレートモジュール」をクリックします。

テンプレート名	出力ファイル名	表示
<input type="checkbox"/> Atom	atom.xml	● ● ● -
<input type="checkbox"/> JavaScript	mt.js	● ● ● -
<input type="checkbox"/> RSD	rsd.xml	● ● ● -

「ブログのテンプレート」というタイトルのテンプレートモジュールのページが表示されます。この中に「News_Blog_ID」がありますので、これをクリックします。

テンプレート名	出力ファイル名
<input type="checkbox"/> News_Blog_ID	-
<input type="checkbox"/> ウェブページの詳細	-
<input type="checkbox"/> キーワード	-

「テンプレートを編集」というタイトルのページが表示されますので、ここのテキストエリアに「ニュース」ブログの ID である「2」を半角英数文字で入力します。この時、「2」の前後にスペースが入らないように注意します。入力が終わったら、下方にある「保存」ボタンをクリックします。



これで、「My First Blog」におけるブログ ID の入力が済みました。次は、「ニュース」のブログにブログ ID を入力していきます。

Movable Type のロゴの下にある、現在のブログである「My First Blog」をクリックします。ブログ切り替えリストが出てきますので、そこから「ニュース」を選択し、クリックします。



「ニュース」の管理画面に移りますので、操作メニューの「デザイン」の中の「テンプレート」をクリックします。



「ブログのテンプレート」というタイトルのページに移りますので、同ページ右側にあるメニューの「テンプレートモジュール」をクリックします。



「ブログのテンプレート」というタイトルのテンプレートモジュールのページが表示されます。この中に「Main_Blog_ID」と「News_Blog_ID」がありますので、それぞれに値を入力していきます。まずは、「Main_Blog_ID」をクリックします。

MOVABLE TYPE™

ニュース ▼ ブログを書く

新規作成 ▼ 一覧 ▼ デザイン ▼ 設定 ▼

ブログのテンプレート

+ モジュールテンプレートを作成

テンプレートモジュールを表示

削除 アクション... Go

テンプレート名	出力ファイル名
<input type="checkbox"/> Main_Blog_ID	-
<input type="checkbox"/> News_Blog_ID	-
<input type="checkbox"/> コメント	-

「Main_Blog_ID」の「テンプレートを編集」というタイトルのページが表示されますので、このテキストエリアに半角英数文字で「1」を入力します。この時、「1」の前後にスペースが入らないように注意します。下方にある「保存」ボタンをクリックします。

MOVABLE TYPE™

ニュース ▼ ブログを書く

新規作成 ▼ 一覧 ▼ デザイン ▼ 設定 ▼

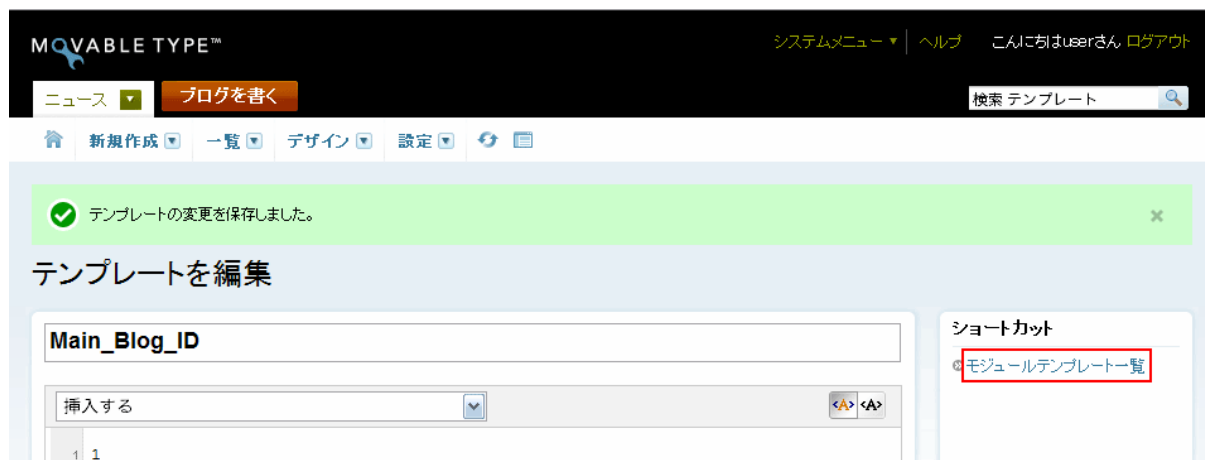
テンプレートを編集

Main_Blog_ID

挿入する ▼

1 1
2
3
4
5

次に、「News_Blog_ID」に値を入力しますので、同ページ上右側にあるメニューの「モジュールテンプレート一覧」をクリックします。



モジュールテンプレート一覧のページが表示されますので、「News_Blog_ID」をクリックします。



「News_Blog_ID」の「テンプレートを編集」というタイトルのページが表示されますので、このテキストエリアに半角英数文字で「2」を入力します。この時、「2」の前後にスペースが入らないように注意します。下方にある「保存」ボタンをクリックします。



これで、「My First Blog」、「ニュース」のブログ共に、「Main_Blog_ID」と「News_Blog_ID」の値の入力は完了しました。

次は、MultiBlog の設定をします。

■ STEP 3 : MultiBlog の設定

Comunica TemplatesのテンプレートはMovable TypeのMultiBlog機能を利用し、ニュースのブログ記事がメインのブログのコンテンツに反映されるようにしています。これをリアルタイムで実現するために、Movable TypeにてMultiBlogの設定をします。MultiBlogの設定に関する詳細はMovable Typeの「MultiBlogを利用したポータルブログの作成」をご参照ください。 <http://www.movabletype.jp/documentation/designer/multiblog/>

ここでは、上記 Movable Type の「MultiBlog を利用したポータルブログの作成」を参照し、Comunica Templates のテンプレートを使ってサイトを構築するのに必要な設定を行います。

■ STEP 3-1 : MultiBlog におけるアグリゲーションポリシーの設定

アグリゲーションポリシーは、1つの Movable Type システム以下で作られた複数のブログ全体に対して、MultiBlog の対象として許可するか否かを設定します。初期設定では、アグリゲーションポリシーは「許可」となっています。ここでは念のため、アグリゲーションポリシーが「許可」されているかを確認します。(既にアグリゲーションポリシーが「許可」になっていることが既知の場合は、次の STEP 3-2 へお進みください。)

先ほどブログ ID を設定した流れから、今現在、「ニュース」のブログのテンプレートモジュールである「News_Blog_ID」の「テンプレートを編集」ページを開いていると思います。この流れでアグリゲーションポリシーの確認に入りたいと思います。

右上の「システムメニュー」にマウスオーバーします。ドロップダウンメニューが表示されますので、その中の「プラグイン」をクリックします。



「システムプラグイン設定」というタイトルのページが表示されますので、この中にある「MultiBlog 2.0」をクリックします。(Movable Type のバージョンによって、MultiBlog のバージョンが異なる場合があります。)



The screenshot shows the Movable Type interface. At the top, there is a navigation bar with the Movable Type logo and a 'システムメニュー' dropdown. Below it are menu items: '新規作成', '一覧', 'デザイン', '設定', and 'ツール'. The main heading is 'システムプラグイン設定'. Underneath, a list of plugins is shown under the heading 'プラグイン'. The 'MultiBlog 2.0' plugin is highlighted with a red border. The status for all plugins is '利用可能 (無効化)'.

プラグイン	ステータス
Blog Cloner 2.0	利用可能 (無効化)
ComunicaTemplatesTheme001_MT41 Template Set 1.0	利用可能 (無効化)
Feeds.App Lite	利用可能 (無効化)
MultiBlog 2.0	利用可能 (無効化)
StyleCatcher 2.0	利用可能 (無効化)

「MultiBlog 2.0」の詳細が表示されますので、「設定」をクリックします。



The screenshot shows the Movable Type interface. At the top, there is a navigation bar with the Movable Type logo and a 'システムメニュー' dropdown. Below it are menu items: '新規作成', '一覧', 'デザイン', '設定', and 'ツール'. The main heading is 'システムプラグイン設定'. Underneath, a list of plugins is shown under the heading 'プラグイン'. The 'MultiBlog 2.0' plugin is selected, and its details are displayed. The '設定' link is highlighted with a red border. Below the details, there is a description of the plugin and the company name 'Six Apart, Ltd.'.

プラグイン	ステータス
Blog Cloner 2.0	利用可能 (無効化)
ComunicaTemplatesTheme001_MT41 Template Set 1.0	利用可能 (無効化)
Feeds.App Lite	利用可能 (無効化)
MultiBlog 2.0	利用可能 (無効化)

MultiBlogを使うと他のブログのコンテンツを公開したりブログ同士での公開ルールの設定やアクセス制限を行うことができます。

Six Apart, Ltd.

「設定」の詳細項目が表示され、「既定のアグリゲーションポリシー」を「許可」するか「許可しない」かが選択できるようになっています。初期設定では「許可」になっています。もしも今現在、「許可しない」にチェックが入っている場合は「許可」にチェックを入れ、「変更を保存」ボタンをクリックしてください。



MQVABLE TYPE™

システムメニュー

新規作成 一覧 デザイン 設定 ツール

システムプラグイン設定

プラグイン

Blog Cloner 2.0	✔ 利用可能 (無効化)
Comunica Templates Theme001_MT41 Template Set 1.0	✔ 利用可能 (無効化)
Feeds.App Lite	✔ 利用可能 (無効化)
MultiBlog 2.0	✔ 利用可能 (無効化)

詳細 リソース 設定

既定のアグリゲーションポリシー 許可 許可しない

ブログを>またがったアグリゲーションが既定で許可されます。個別のブログレベルでのMultiBlogの設定で他のブログからのコンテンツへのアクセスを制限できます。

変更を保存

これでアグリゲーションポリシーの確認、設定が終わりました。次からは、個々のブログにて、MultiBlog の設定をしていきます。

■ STEP 3-2 : 「My First Blog」における MultiBlog の設定

次に、同一システム以下に作成された個々のブログに対して、MultiBlog の設定をしていきます。設定項目は、「コンテンツのセキュリティ」、「MTMultiBlog タグの既定の属性」、「再構築トリガー」についてです。

まずは、「My First Blog」にて「コンテンツのセキュリティ」の設定から始めます。

■ STEP 3-2-1 : コンテンツのセキュリティの設定

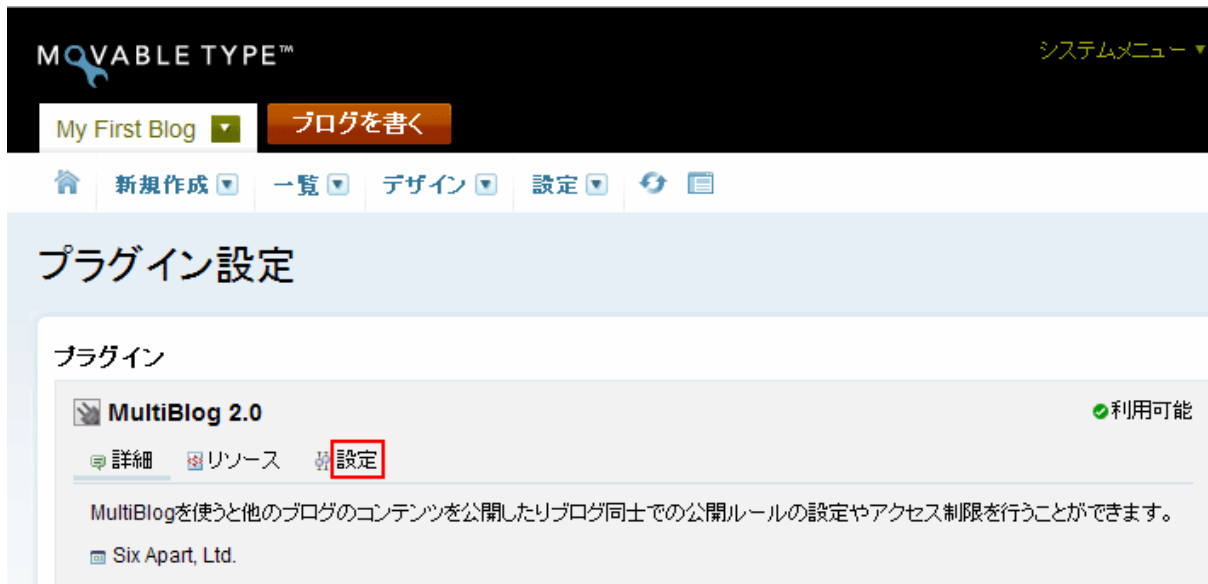
操作メニューのところに現在出ている「システムメニュー」をクリックすると、ブログ切り替えリストが出てきますので、その中から「My First Blog」を選択します。



「My First Blog」の「プラグイン設定」の画面に切り替わりますので、プラグインの中の「MultiBlog 2.0」をクリックします。(Movable Type のバージョンによって、MultiBlog のバージョンが異なる場合があります。)



「MultiBlog 2.0」の詳細が表示されますので、プラグイン名（ここでは、「MultiBlog 2.0」）の下にある「設定」をクリックします。



「コンテンツのセキュリティ」、「MTMultiBlog タグの限定の属性」、「再構築トリガー」に対する設定項目が表示されます。

「コンテンツのセキュリティ」においては、「システムの既定値を使用」、「許可」、もしくは、「許可しない」などの選択をすることができ、このブログを MultiBlog の対象とするか、しないかを設定することができます。

「システムの既定値を使用」を選択すると、先ほどの STEP 3-1 で設定した、システム全体における「既定のアグリゲーションポリシー」の設定を受け継いだ値を使用するということになります。

ここでは、「システムの既定値を使用」を選択します。(初期設定では、「システムの既定値を使用」になっています。)



The screenshot shows the 'プラグイン設定' (Plugin Settings) page for 'MultiBlog 2.0'. The 'コンテンツのセキュリティ' (Content Security) dropdown menu is set to 'システムの既定値を使用' (Use system default), which is highlighted with a red box. Below this, the 'MTMultiBlogタグの既定の属性' (Default attribute for MTMultiBlog tags) is set to '含めるブログ' (Include blog). There is also a section for '再構築トリガー' (Rebuild triggers) with a '+再構築トリガーを作成' (Create rebuild trigger) button and a note '再構築トリガーを設定していません。' (No rebuild triggers are set). A '変更を保存' (Save changes) button is located at the bottom of the settings area.

次に、「MTMultiBlog タグの既定の属性」項目に移ります。

■ STEP 3-2-2 : MTMultiBlog タグ既定の属性の設定

「MTMultiBlog タグの既定の属性」とは、このブログに他のブログのコンテンツを含めるか否か、含めるのであればどのブログを含めるのか、含めないのであればどのブログを含めないかを指定します。

メインのブログである「My First Blog」のコンテンツには、ニュースのブログの記事を表示しますので、この場合、ドロップダウンメニューより「含めるブログ」を選択し、その隣のテキストボックスに、このブログに含めたいブログの ID を入力します。

ここでは、「ニュース」のブログの ID 「2」を半角英数文字で入力します。「2」の前後に余分なスペースが入らないように気をつけます。



The screenshot shows the 'MultiBlog 2.0' settings page. The 'MTMultiBlogタグの既定の属性:' (Default attribute of MTMultiBlog tag) is set to '含めるブログ' (Include blog) and the ID '2' is entered in the adjacent text box. A '変更を保存' (Save changes) button is visible at the bottom.

次に、「再構築トリガー」を作成します。

■STEP 3-2-3：再構築トリガーの設定

「再構築トリガー」を作成すると、「ニュース」のブログで作成した記事をリアルタイムで「My First Blog」に反映することができます。これにより、「ニュース」の記事を反映させる為に、わざわざ「My First Blog」側で再構築をする必要がありません。

※「ニュース」のブログの記事を削除した場合は、それを反映させるため、「My First Blog」において手動で再構築を行う必要があります。

では、「再構築トリガーを作成」をクリックします。

MQVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

My First Blog ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

プラグイン設定

プラグイン

MultiBlog 2.0 ✔ 利用可能

🔍 詳細 📄 リソース ⚙️ 設定

コンテンツのセキュリティ ▾

MTMultiBlogタグの既定の属性: ▾

再構築トリガー

+再構築トリガーを作成

再構築トリガーを設定していません。

「MultiBlog トリガーの作成」というタイトルのポップアップウィンドウが現れます。同一システム内で作成されたブログが表示されますので、ここでは「ニュース」を選択します。



次に、「ニュース」のブログが更新されるどのタイミング（トリガー）で、メインのブログである「My First Blog」を再構築するかを設定します。

トリガーとしては、「ブログ記事の保存時」、「ブログ記事の公開時」、「コメントの公開時」、「トラックバックの公開時」の4つがあります。ここでは、「ブログ記事の公開時」をトリガーとして選択します。



また、そのトリガー時における「My First Blog」の再構築方法として、「インデックスを再構築する」と「インデックスを再構築して更新情報を送信する」の2つがあります。

「インデックスを再構築して更新情報を送信する」とは、インデックスを再構築した際、その更新情報を Ping で指定の「更新通知先※」に通知することになります。ここでは、「インデックスを再構築する」を選択します。そして、「確認」ボタンをクリックします。

※「更新通知先」の設定に関しては、操作メニューの「設定」>「ブログの設定」>「ウェブサービス」をクリックした先の「ウェブサービスの設定」にあります。



ポップアップウィンドウが閉じ、元の「MultiBlog 2.0」の設定画面が表示され、再構築トリガーが作成されたことがわかります。

MQVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

My First Blog ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

プラグイン設定

プラグイン

MultiBlog 2.0 ✔️ 利用可能

[🔍 詳細](#) [📄 リソース](#) [⚙️ 設定](#)

コンテンツのセキュリティ システムの既定値を使用 ▾

MTMultiBlogタグの既定の属性: 含めるブログ ▾ 2

再構築トリガー
+ 再構築トリガーを作成

ブログ	トリガー	アクション	
ニュース	ブログ記事の公開時	インデックスを再構築する	🗑️

変更を保存

これで、「My First Blog」における「MultiBlog 2.0」の一通りの設定ができましたので、「変更を保存」ボタンをクリックします。

「プラグインの設定を保存しました。」と、コメントが表示されれば無事終了です。

MQVABLE TYPE™

My First Blog ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

✔️
プラグインの設定を保存しました。

■ STEP 3-3 : 「ニュース」における MultiBlog の設定

ここからは、「ニュース」のブログにおける MultiBlog の設定に入ります。

基本的な設定の流れは「My First Blog」で行ったものと同じですが、「ニュース」のブログ上では、「My First Blog」の記事を表示することはありませんので、ここでは、「再構築トリガー」は作成しません。

設定の流れは基本的に、「My First Blog」で行ったものと同じであるので、詳しい詳細は省いて説明を行っていきます。

■ STEP 3-3-1 : コンテンツのセキュリティの設定

Movable Type のロゴの下にある、現在のブログである「My First Blog」をクリックします。ブログ切り替えリストが出てきますので、そこから「ニュース」を選択、クリックします。



「ニュース」のブログの「プラグイン設定」管理画面に切り替わりますので、この中から「MultiBlog 2.0」をクリックします。(Movable Type のバージョンによって、MultiBlog のバージョンが異なる場合があります。)

MQVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

ニュース ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

プラグイン設定

プラグイン

📄 MultiBlog 2.0	✔️ 利用可能
-----------------	---------

プラグインのセット: spamlookup

📄 SpamLookup - Lookups 2.11	✔️ 利用可能
📄 SpamLookup - リンク 2.11	✔️ 利用可能
📄 SpamLookup - Keyword Filter 2.1	✔️ 利用可能

「MultiBlog 2.0」の詳細が表示されますので、プラグイン名（ここでは、「MultiBlog 2.0」）の下にある「設定」をクリックします。

MQVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

ニュース ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

プラグイン設定

プラグイン

📄 MultiBlog 2.0	✔️ 利用可能
-----------------	---------

📄 詳細 📄 リソース 📄 **設定**

MultiBlogを使うと他のブログのコンテンツを公開したりブログ同士での公開ルールの設定やアクセス制限を行うことができます。

📄 Six Apart, Ltd.

「コンテンツのセキュリティ」、「MTMultiBlog タグの限定の属性」、「再構築トリガー」に対する設定項目が表示されます。

「コンテンツのセキュリティ」の設定として、ここでは、「システムの既定値を使用」を選択します。

MQVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

ニュース ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ ↻ 📄

プラグイン設定

プラグイン

MultiBlog 2.0 ✔ 利用可能

🔍 詳細 📄 リソース ⚙️ 設定

コンテンツのセキュリティ システムの既定値を使用 ▾

MTMultiBlogタグの既定の属性: 含めるブログ ▾

再構築トリガー
+ 再構築トリガーを作成
再構築トリガーを設定していません。

変更を保存

次は、「MTMultiBlog タグの既定の属性」項目に移ります。

■ STEP 3-3-2 : MTMultiBlog タグ既定の属性の設定

「ニュース」のブログは、メインのブログ上で作成されているヘッダー、サイドバー、フッターなどのモジュールを呼び出して使用しています。よって、「ニュース」のブログに含めたいブログは「My First Blog」となり、そのIDは「1」です。

ここでは、「MTMultiBlog タグの既定の属性」の右側にあるドロップダウンメニューから「含めるブログ」を選択し、その隣のテキストボックスに「ニュース」のブログに含めたいブログのID、ここでは「1」を半角英数文字で入力します。「1」の前後に余分なスペースが入らないように気をつけます。

MOVABLE TYPE™ システムメニュー ▾

ニュース ▾ ブログを書く

🏠 新規作成 ▾ 一覧 ▾ デザイン ▾ 設定 ▾ 🔄 📄

プラグイン設定

プラグイン

MultiBlog 2.0 ✔ 利用可能

🔍 詳細 📄 リソース ⚙️ 設定

コンテンツのセキュリティ ▾

MTMultiBlogタグの既定の属性: ▾

再構築トリガー
✔ 再構築トリガーを作成
再構築トリガーを設定していません。

変更を保存

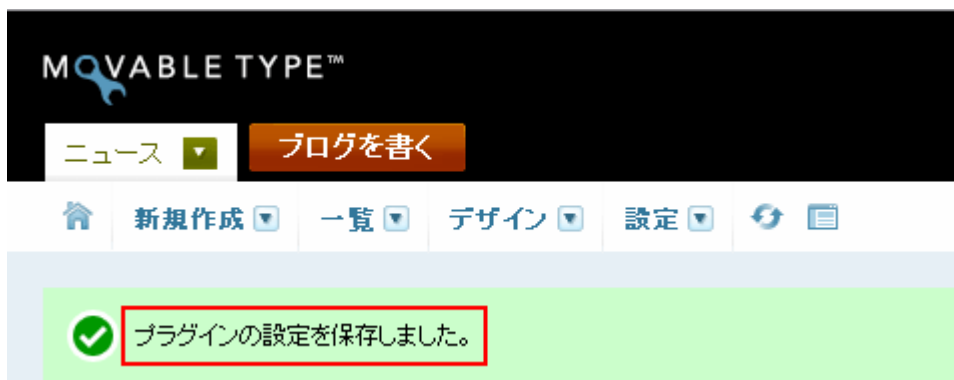
これで、「ニュース」のブログにおける「MultiBlog 2.0」の一通りの設定ができましたので、「変更を保存」ボタンをクリックします。

(「ニュース」のブログ上では、「My First Blog」の記事を表示しませんので、ここでは「再構築トリガー」は作成しません。)



The screenshot shows the 'MultiBlog 2.0' settings page. At the top, there is a navigation bar with 'ニュース' (News) and 'ブログを書く' (Write Blog). Below that is a menu with '新規作成' (New), '一覧' (List), 'デザイン' (Design), and '設定' (Settings). The main heading is 'プラグイン設定' (Plugin Settings). Under 'プラグイン' (Plugins), 'MultiBlog 2.0' is listed as '利用可能' (Available). The settings include: 'コンテンツのセキュリティ' (Content Security) set to 'システムの既定値を使用' (Use system default); 'MTMultiBlogタグの既定の属性' (Default attribute for MTMultiBlog tag) set to '含めるブログ' (Include blog) with a value of '1'; and '再構築トリガー' (Rebuild Trigger) with a note that no trigger is currently set. A red box highlights the '変更を保存' (Save Changes) button at the bottom.

「プラグインの設定を保存しました。」と、コメントが表示されれば無事設定終了です。



The screenshot shows the top part of the Movable Type admin interface, including the navigation bar and menu. A green message box at the bottom contains a checkmark icon and the text 'プラグインの設定を保存しました。' (Plugin settings saved), which is highlighted with a red box.

(4) ブログを再構築

MultiBlog の設定も終わり、ようやく「ブログを再構築」の段階です。
それぞれのブログを再構築する前に、公開パスの確認をしておきたいと思います。

■ STEP 1 : 公開パスの確認

Movable Type では、再構築をすることでサイト（HTML など）が作り出されます。ですので、再構築をする前に、そのブログが採るサイトの公開パスを確認しておきます。
ここでは、Movable Type をインストールした際に作成した最初のブログである「My First Blog」の公開パスを確認します。ニュースのブログに関しては、ブログ作成時に既に公開パスを指定していますので、ここでの確認は省略します。

前回の画面より、今「ニュース」のブログの管理画面にいますので、これより「My First Blog」の管理画面に移ります。

Movable Type のロゴの下にある、現在のブログである「ニュース」をクリックします。ブログ切り替えリストが出てきますので、そこから「My First Blog」を選択し、クリックします。



「My First Blog」の「プラグイン設定」画面に切り替わりますので、操作メニューの「設定」の中の「ブログの設定」をクリックします。



「全般」というタイトルのページが表示されますので、このページの左側にあるメニューから「公開」をクリックします。



クリック後、「公開設定」というタイトルのページが表示されますので、「公開パス」のこの「サイト URL」と「サイトパス」を確認します。

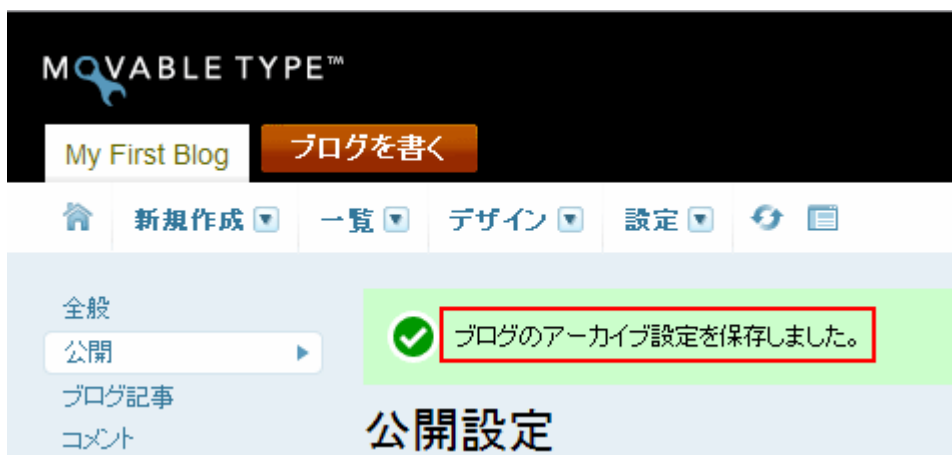
(2) の「設置の前に - Comunica Templates のテンプレートについて」で指定したメインのブログ用「サイト URL」を、このページの「サイト URL」の箇所に入力します。

この場合、サイト URL は、「http://www.yourdomain.com/」、サイトパスは「/home/username/public_html」となります。

サイトパスは、サーバにおける公開フォルダまでのディレクトリを「/」から始まる絶対パスで指定します。(サイトパスの場合、フォルダの後ろには「/」は付きませんのでご注意ください。) 変更が終わりましたら、下方にある「変更を保存」ボタンをクリックします。



「ブログのアーカイブ設定を保存しました。」というメッセージが出てきますので、これで、「My First Blog」における「公開パス」の設定終了です。

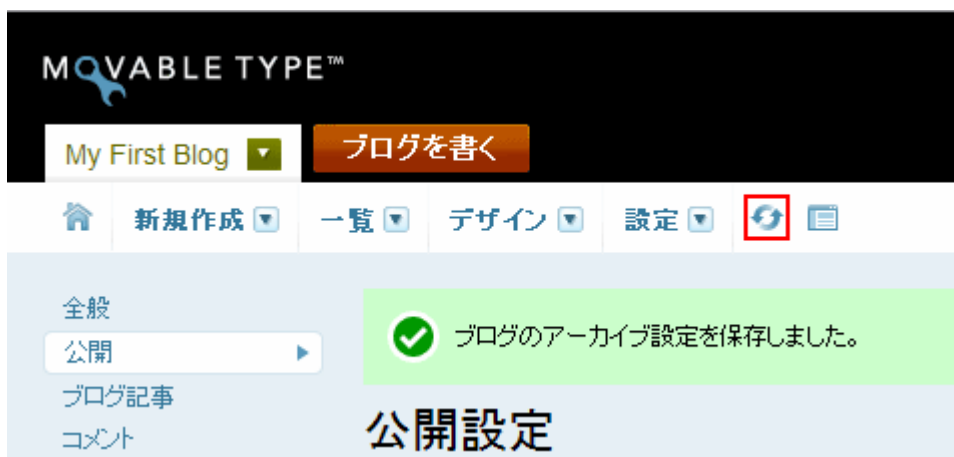


■ STEP 2 : 再構築

ここから最後の段階である「再構築」に入ります。

前回の画面より、今現在、「My First Blog」の管理画面にいますので、まずは「My First Blog」の方から再構築を始めます。

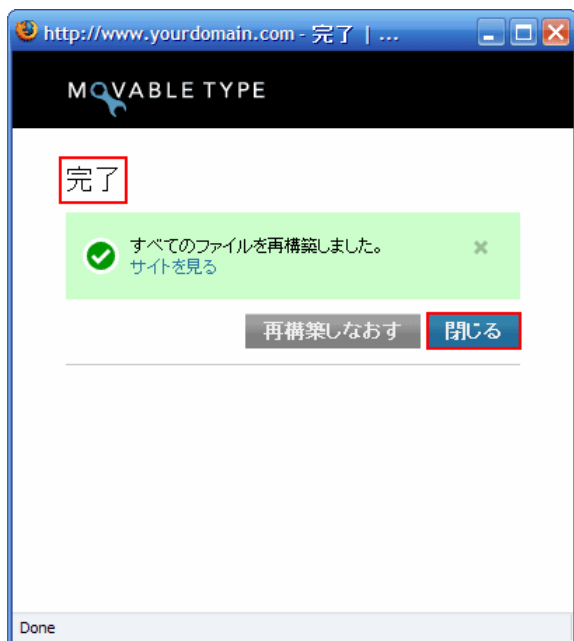
操作メニューにあります、「再構築」のボタンをクリックします。



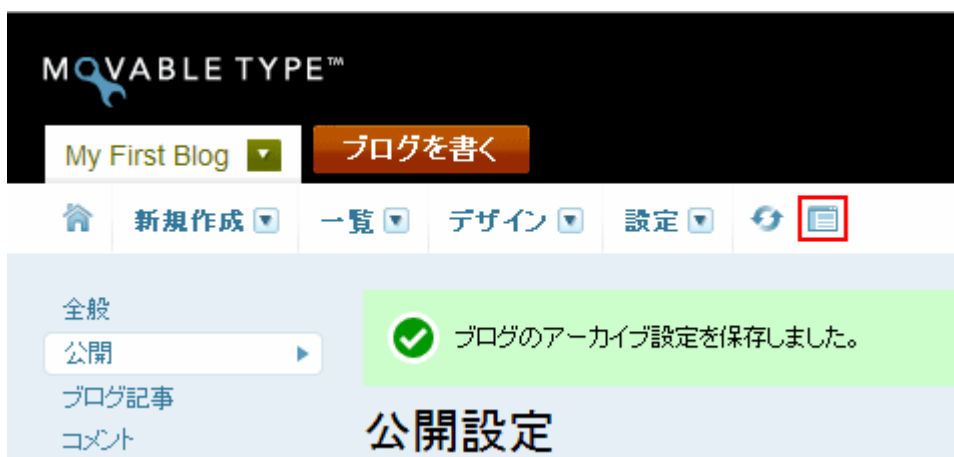
「My First Blog の再構築」というポップアップウィンドウが現れます。そのウィンドウの中央部分にあるドロップダウンメニューより「すべてのファイル」を選択し、「再構築」ボタンをクリックします。



「完了」、「すべてのファイルを再構築しました。」と出ますので、これで再構築の終了です。「閉じる」ボタンをクリックします。



次に、「再構築」したサイトを確認します。元のページの操作メニューにある「サイトの表示」ボタンをクリックします。



「My First Blog」のサイトが表示されます。ここでは、まだ、カテゴリやコンテンツが作成されていない為、サイトの枠のみが表示されています。

YOUR COMPANY LOGO

ビジネスに活用できる、シンプルなデザインで、使いやすいテンプレートを。

ホーム | ニュース | お問い合わせ | サイトマップ |

このサイト内を検索

検索

RSS Feed

- 📄 ニュースの更新情報を取得する
- 📄 サイトの更新情報を取得する



ニュース

RSS

|| ホーム | ニュース | お問い合わせ | サイトマップ

次に、「ニュース」のブログの再構築に入ります。

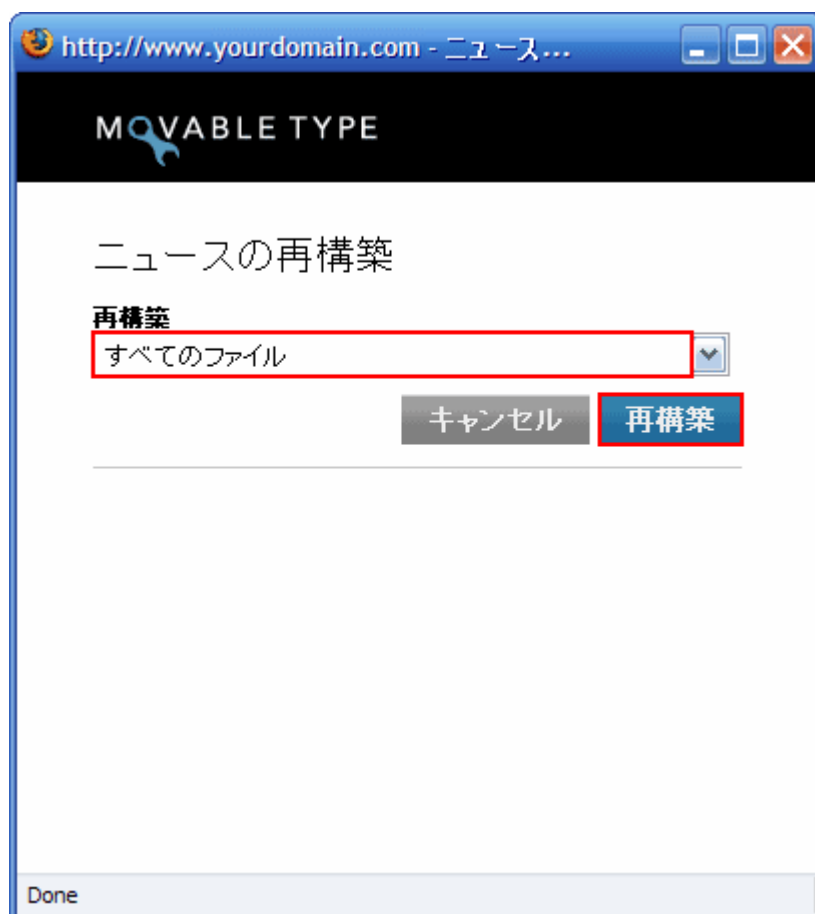
Movable Type ログの下にあります「My First Blog」をクリックします。ブログ切り替えリストが出てきますので、この中から「ニュース」をクリックします。



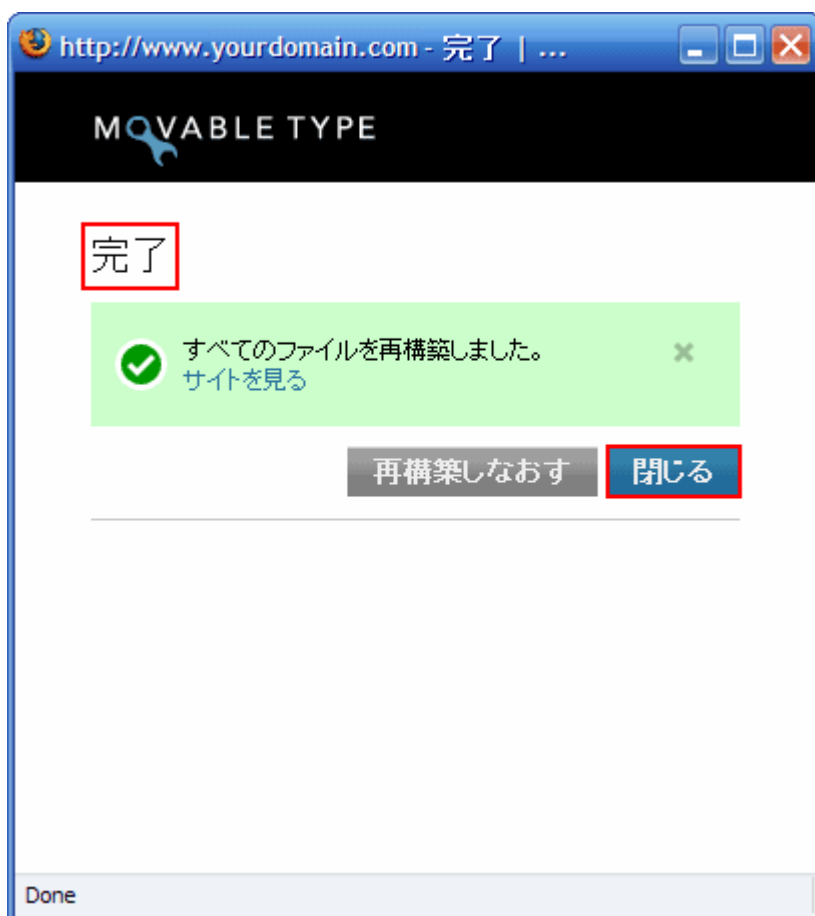
「ニュース」の「公開設定」の管理画面に切り替わりますので、このページの操作メニューより、「再構築」ボタンをクリックします。



「ニュースの再構築」というポップアップウィンドウが現れます。そのウィンドウの中央部分にあるドロップダウンメニューより「すべてのファイル」を選択し、「再構築」ボタンをクリックします。



「完了」、「すべてのファイルを再構築しました。」と出ますので、これで再構築の終了です。「閉じる」ボタンをクリックします。



次に、「再構築」したサイトを確認します。元のページの操作メニューにある「サイトの表示」ボタンをクリックします。



「ニュース」のブログ（「My First Blog」の「ニュース」というカテゴリ）が表示されます。ここでは、まだ、コンテンツが作成されていない為、枠のみが表示されています。



これで、「My First Blog」、「ニュース」のブログ共に、Comunica Templates のテンプレートを無事に設置することができました。リンクなどをクリックして、サイトが正しく動作するかご確認ください。

また、「サイトの構築方法」のドキュメントの方もご参照ください。
お疲れ様でした。